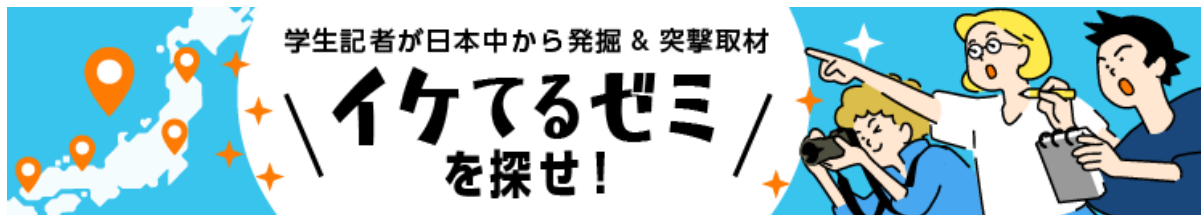


学生記者募集!!

ウェブ連載「“イケてるゼミ”を探せ!」の記事作成に参加しませんか?



大学生の自己発見・自己変容をもたらす有効な学習機会である専門ゼミナール。日本に数多くあるゼミの中で、学生自身が“イケてる!”と思うゼミを学生記者が発掘し、突撃取材し、記事を作り、広く世の中に発信していく。それが、ウェブ連載「“イケてるゼミ”を探せ!」です。

昨年2022年9月にスタートし、すでに4つのゼミの発掘、取材、記事作成、発信を完了。第5弾も、近日中に公開されます。

<https://www.works-i.com/project/seminar/ikezemi.html>

このウェブ連載をともに作っていく学生記者・2期生を募集します。

「ゼミナールでの学び」に関心がある大学生の皆さんの応募を、心待ちにしています。

【募集概要】

- 募集職種：学生記者
- 委託内容：日本全国のゼミナールの中から、“イケてる!”と思うゼミを発掘し、取材依頼をし、了解を取り付け、取材日を設定し、取材を行い、記事を作成して頂きます。完成された記事は、上記のウェブサイトに掲載されます。
- 募集人員：10名前後の募集を考えています。

【募集主体】

- ゼミナール研究会
*研究会の概要は、この文書の最下段をご参照ください

【活動のアウトライン】

- 活動期間：1年間（2023年4月～2024年3月）
- 活動概要：前期（4～9月）＝ゼミナールについての学習＋文章作成トレーニング
＋イケてるゼミ発掘活動
後期（10～3月）＝記事作成の実践活動
*今年度の活動の実績です。
- 活動単位：ゼミ発掘、取材などの活動は、チームで行います
記事作成は、主担当者が個人で行います
- 定例活動：定例全体ミーティングを月2回予定しています。
ミーティングは、平日の20:30～、オンラインにて開催します。

【募集資格・条件】

- 2023年度に、日本の四年制大学に通う大学生であること以外の資格・条件はありません。
- 1年生から4年生まで、どの学年でもOKです。

- 「ゼミナール」がない学部（理工系学部など）の方でもOKです。
- 地域は問いません。日本全国どこからでもOKです。
- 「ゼミナール」という学習の場に興味・関心を持っていて、文章を書くこと、ウェブサイト等で発信することが好きな人、得意な人を歓迎します。
- ゼミナール研究会のサイトも新たに構築したいと考えています。WordPress等のCMSでのサイト構築の経験がある人も歓迎します。

【報酬】

- ボランティアなコミュニティ活動ですので、金銭報酬はありません。
- 様々な人との交流を通じた様々な学び・気づきという豊かな無形報酬は、間違いなく得られると思います。

【応募方法】

- 応募される方は、以下のエントリーフォームに記入してください。フォームへの記入をして、送信して頂ければ、応募は完了です。

<https://forms.gle/9m6PPHfM5Zi31kM46>

- 応募の締め切りは**2/24（金）**です。
- エントリーが多数となった場合は、エントリーフォームに記入されている内容をもとに、選考させていただきます。
- 選考結果は、3月上旬にメールにてご連絡します。
- *3月10日を過ぎても連絡が届かない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

【説明会】

- 今回の募集についての説明会を、以下の日時に開催します。

2/13（月） 20:30～21:15

2/14（火） 20:30～21:15

- 説明会は、以下の内容で行います。

- ・ゼミナール研究会の活動概要
- ・ウェブ連載「イケてるゼミを探せ!」の趣旨・ねらい
- ・学生記者・1期生からの活動報告
- ・学生記者・2期生の募集概要
- ・Q & A

- 説明会への参加を希望される方は、以下のエントリーフォームへの登録をお願いします。

<https://forms.gle/rdbg7VYjg3L2WEQv6>

- 説明会はオンライン開催です。
- エントリーして頂いた方に、ZoomのミーティングIDを、説明会前日にお送りします。
 - *当日朝になっても連絡が届かない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。
- 興味はあるけれど、この日時への参加が難しい、という方もエントリーしてください。説明会当日の録画を配信します。
 - *説明会への参加は、応募する際の必須条件ではありません。

【問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、以下をお願いします。

豊田義博（ゼミナール研究会・主宰 / リクルートワークス研究所・特任研究員）

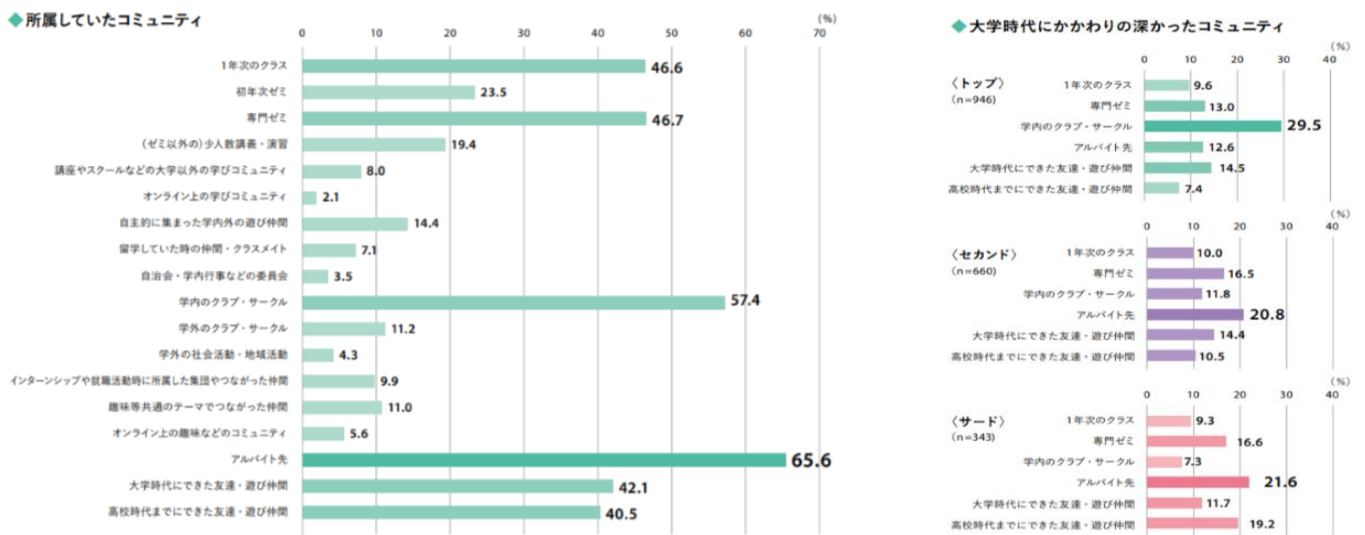
toyo@r.recruit.co.jp

《「ゼミナール研究会」について》

大学生の学びにおいて、ゼミナールは、とてもユニークな存在です。

教員のもとに少人数の学生が集まり研究を深めていくという学習スタイル。2年前後という長期の学習期間。学習内容においても、社会との接点をもった実践的な活動を取り入れているところが多く、卒業論文、卒業研究を仕上げていく場ともなります。

人文・社会学部を卒業した20代社会人への調査では、半数近くの人がゼミナールに所属していたと回答。かかわりの深かったコミュニティだったという回答も、サークルやアルバイトに次ぐ高さとなっていました。ゼミでの経験が、自己発見や自己成長につながったという声も多数聞かれました (<https://www.works-i.com/project/seminar/campuslife/detail002.html>)。



私たち「ゼミナール研究会」は、このように大学生生活において大きな意味や価値を持っている「ゼミナール」に代表される長期・少人数の学習環境のあり方を研究するために、2019年に発足したボランティアな実践コミュニティです。「ゼミナールでの学び」に関心や問題意識を持つ大学教員、研究者、企業人など多様な人たちが集まり、様々な活動を展開してきました。活動のアウトラインは、以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.works-i.com/project/seminar.html>